

リース資産管理ソリューション

リース契約の一元管理とリース関連処理の自動化により
業務の効率と正確性を向上させます



リース関連業務の課題をすべて解決!

リース資産管理ソリューションは、リース契約情報を固定資産マスタに登録することにより、SAP ERP上で一元的に契約管理、物件管理を行い、リース関連業務の効率と正確性を高める業務改革ツールです。
リース会計にまつわる課題を解決します。

リース資産管理ソリューションの特長

1 リース契約の一元管理

オペレーティングリース、ファイナンスリースともにあらゆるリース契約を固定資産マスタに登録することで、一元的に契約管理、物件管理を行います。また、資産・債務の残高管理は固定資産モジュールで行うため、財務会計とリース取引を統合した情報管理が可能となり、財務会計データの網羅性、透明性が高まります。

2 リース関連業務の効率化

ユーザ様が行う作業は、固定資産マスタの登録だけです。ファイナンスリースの判定や割引現在価値の算出、資産・債務の計上、未払消費税の計上は全てリース資産管理ソリューションで自動処理するため、業務効率や正確性の向上を図ることができます。

3 豊富な導入実績に裏打ちされた対応力

新リース会計基準適用の2008年4月以降、多くの大手企業様でご利用いただいております。当ソリューションは、これまでの導入企業様の実務要件を取り込んで豊富な機能を装備しており、お客様の様々なご要望に対応できるものと確信しております。

SAP標準機能との機能比較

項目	SAP標準機能での対応方法	リース資産管理ソリューション
ファイナンスリース取引の判定	システム外で処理	契約書内容を固定資産マスタに登録することで 自動判定 割引現在価値や利率も 自動計算
リース資産・債務の計上	マニュアルで会計伝票を登録	固定資産マスタを参照して伝票を 自動起票
リース資産・債務の償却	固定資産モジュールで減価償却費、金利を計上	標準機能と同様
リース料の支払処理	マニュアルで伝票を登録	固定資産マスタを参照して毎月の伝票を 自動起票
消費税の対応	システム外で計算し、マニュアルで伝票を登録	未払消費税の計上、取崩仕訳を 自動起票
開示	開示項目に対応するレポートはなし	開示要件に沿ったアドオンレポート を用意